

岩永農場だより

2005年秋



8月下旬に修学旅行で山口県からきた高校生たち。農業体験として人参畑の草取りに挑戦。

秋の気配の中に残暑の名残りを感じさせる今日この頃です。7月末の深刻な作物の生育遅れはその後の高温晴天続きで徐々に解消され、ほぼ平年並みまで回復しています。私共の「暑い夏よ再び」の願いが通じたのでしょうか。台風14号は昨年18号の悪夢を連想させましたが通過後の吹き返しが若干強かった程度でソバの実を落とすまでには至りませんでした。当農場の現在の様子は、25haの人参の収穫が一部始まり10月末まで続きます。ソバは一部を残すのみで、ジャガイモは今月末から始まる予定です。

今年初挑戦のハウス栽培は数多くの反省材料を残して終了しました。旺盛に成り始めたキュウリはアブラ虫で早々にダウン、トマトは熟期の判定や荷姿に問題があり皆様には大変ご迷惑をおかけ致しました。ただナスだけは、おいしい秋ナスになろうと頑張り続けています。従来の農業に慣れ染まった身にはハウス作業は新鮮で楽しいものです。反省点を活かしながら更に精進したいと思います。ジャガイモの収穫本番を前に今は比較的静かな時を過ごしています。



9月15日のジャガイモ畑
左がメークイン右がダンシャクです、
収穫まであと2週間ほどでしょうか。